

いっしょにつくろう

～ゴム動力のレーシングカーを作ろう～

材料

- ・画用紙 8 つ切りの半分 (車体)
- ・工作用紙 (プロペラ)
- ・ペットボトルのキャップ (タイヤ)
(後輪はタイヤ1つにキャップ2つ使用)
- ・ガムテープ
- ・クリップ (エンジン)
- ・ゴム (エンジン)
- ・竹串 (車軸とエンジン)
- ・ストロー (車軸とエンジン)
- ・セロハンテープとボンド



車体

画用紙を半分に折ったものを、筒状 (トンネル) にする。
(平らな底面は紙の端が4cmほど重なる。)

車輪

前輪を付ける部分は車体を切り、1cmのストローを左右に貼って竹串を通す。後輪は4cmのストローに竹串を通す。



エンジン

5センチに切った竹串に輪ゴム3本をガムテープで付ける。もう3本もつなげて、端にクリップを付ける。

竹串に2.5cmのストローを通して工作用紙のプロペラを付け、ボンドでとめる。



ストローを通して

輪ゴムの先にクリップ!

エンジンのストローを車体の後輪側に貼り、クリップを前輪側に付けて完成!



12月4日(日)に親子工作を行いました。工程が難しい内容だったので保護者とお子さんで協力してレーシングカーを完成させました。力が必要なところや細かいところを代わりにやったり、子どもが一人で出来るように線を引いてあげたり、と親子の関わり方も様々でした。

プロペラは回るけれどもうまく走らない車に、保護者のかたが微調整を加えるなどしてなんとか走らせようと奮闘してくださり、お子さんも一緒になって原因を考えたり、やり方を聞きに来たりする姿が見られました。試行錯誤を繰り返すこともいい経験になりますね。

